

「地域コミュニティのあり方：自治会・町内会への加入促進について」

1 自治会加入率の推移について（過去5年分）

年度	総世帯数	加入世帯数	加入率	対前年比
平成25年度	424,769	302,458	71.2%	—
平成26年度	426,991	298,250	69.8%	▲1.4%
平成27年度	428,083	294,762	68.9%	▲0.9%
平成28年度	425,727	291,842	68.6%	▲0.3%
平成29年度	426,677	287,842	67.5%	▲1.1%

※総世帯数は、4月1日現在の推計人口統計。

※加入率低下の主な要因

- ・高齢化の進展や共働き世帯の増加等により、町内会役員のなり手不足等の理由で、町内会が解散するケースが増えていること。

2 平成29年度市民意識調査の結果について（前回調査は平成26年度）

（1）調査目的

誰もが安心・快適に暮らせる地域社会のための、住民が主役の地域づくり・まちづくり活動等について、市民の意見を把握し、今後の施策検討の資料とする。

（2）調査対象者

市内に居住する18歳以上の男女3,000人

（3）回収結果

1,201人（回収率40.0%）

（4）調査の結果

①住民主体によるまちづくりの必要性（N：1,201）

項目	H29 調査	H26 調査	比較増減
1 ある程度必要と思う	51.1%	46.6%	4.5%↑
2 非常に必要だと思う	37.4%	42.8%	5.4%↓
3 どちらとも言えない	4.7%	4.2%	0.5%↑

②地域活動への参加経験（N：1201）

項目	H29 調査	H26 調査	比較増減
1 ある	54.0%	52.1%	1.9%↑
2 ない	45.3%	45.6%	0.3%↓
無回答	0.7%	2.3%	1.6%↓

③地域活動に参加している理由 (N : 649) ※複数回答あり

項目	H29 調査	H26 調査	比較増減
1位 地域の人と触れ合えるから	58.6%	58.0%	0.6% ↑
2位 活動に参加することが当然であるから	37.8%	40.8%	3.0% ↓
3位 地域の必要な情報を得ることができるから	33.7%	33.1%	0.6% ↑

④地域活動に参加したきっかけ (N : 649) ※複数回答あり

項目	H29 調査	H26 調査	比較増減
1位 自治会の回覧板やまちづくり協議会のチラシ等で活動を知って興味をもったから	35.3%	37.7%	2.4% ↓
2位 入居する集合住宅に自治会加入が規定されていて、活動に参加するようになっていたから	29.7%	30.4%	0.7% ↓
3位 周囲の人に参加を勧められたから	29.6%	26.7%	2.9% ↑

⑤地域活動に参加したことがない理由 (N : 544)

項目	H29 調査	H26 調査	比較増減
1位 地域活動をする時間がない	27.0%	21.0%	6.0% ↑
2位 特に理由はない	20.2%	17.4%	2.8% ↑
3位 地域の団体のことがよくわからない	15.6%	17.4%	1.8% ↓

⑥自治会・町内会の活動内容の認知度 (N : 1,201)

項目	H29 調査	H26 調査	比較増減
1 よく知っている	9.7%	12.1%	2.4% ↓
2 ある程度知っている	45.1%	46.4%	1.3% ↓
3 あまり知らない	27.6%	26.0%	1.6% ↑
4 全く知らない	14.8%	11.8%	3.0% ↑
無回答	2.8%	3.8%	1.0% ↓

⑦自治会・町内会に加入していない理由（N：314）

項目	H29 調査	H26 調査	比較増減
1位 加入していなくても日常生活に支障がない	34.1%	28.7%	5.4% ↑
2位 加入を勧められたことがない	33.1%	35.4%	2.3% ↓
3位 役員になりたくない	29.0%	28.7%	0.3% ↑

※年齢別の傾向

【10～30歳代】N：203

地域活動	参加経験のある人 (2～3割)	<p>○参加している地域活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会活動、ボランティア団体での活動、PTA活動、勤務先（企業等）での活動など。 <p>○参加している理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人と触れ合えるから。 ・地域に貢献したかったから。 <p>○参加のきっかけ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>イベントに参加して楽しかったから。</u> ・周囲の人に参加を勧められたから。
	参加経験のない人 (7～8割)	<p>○参加していない理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>地域団体のことがよくわからない。</u> ・<u>どんな活動をしたらいいのかわからない。</u>
自治会	未加入者 (約4割)	<p>○未加入の理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>加入を勧められたことがない。</u> ・<u>活動や運営状況が不明。</u>

10～30歳代の若者層については、

- ・地域団体のことや地域活動の内容をわかりやすく、インターネット等を活用して情報発信することが重要である。
- ・地域活動に参加経験のない人が多いため、参加のきっかけづくりとなるようなイベント等の企画が必要である。
- ・加入を勧められたことがないという人には、自治会役員による声かけや地域行事での加入・PRなどに加えて、同世代からの口コミや勤務先での働きかけなど、様々なアプローチが必要である。

【40～50歳代】N:365

地域活動	参加経験のある人 (約6割)	<p>○参加している地域活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会活動、PTA活動、子ども会活動など。 <p>○参加している理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人と触れ合えるから。 ・<u>地域の必要な情報を得られるから。</u> <p>○参加のきっかけ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周囲の人に参加を勧められたから。 ・<u>入居する共同住宅に自治会加入が規定されていて、活動に参加するようになっていた。</u>
	参加経験のない人 (約4割)	<p>○参加していない理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>地域活動をする時間がない。</u> ・<u>地域団体のことがよくわからない。</u>
自治会	未加入者 (約3割)	<p>○未加入の理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>役員になりたくない。</u> ・<u>加入を勧められたことがない。</u>

【60～70歳代】N:617

地域活動	参加経験のある人 (約6割)	<p>○参加している地域活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会活動、まちづくり協議会活動、老人クラブ活動など。 <p>○参加している理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人と触れ合えるから。 ・<u>活動に参加することが当然であるから。</u> <p>○参加のきっかけ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>回覧板やチラシ等で活動を知って興味を持ったから。</u> ・周囲の人に参加を勧められたから。
	参加経験のない人 (約4割)	<p>○参加していない理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>地域団体のことがわからない。</u> ・<u>どんな活動をしたらいいのかわからない。</u>
自治会	未加入者 (約2割)	<p>○未加入の理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>役員になりたくない。</u> ・<u>住んでいるマンション等自体が未加入。</u>

- ・40歳代以上についても、地域団体や地域活動のことを知らない方が一定数存在するため、世代に応じたわかりやすい広報が必要である。
- ・自治会未加入の理由として「役員になりたくない」や「マンション事体が未加入」については、加入率低下の要因であり、脱会防止対策の強化が必要である。

3 今後の加入促進の取り組みについて

(1) 市自治会総連合会における活動方針等について

活動方針	普及・拡大したい校区自治会の活動事例
災害時等に強い自治会づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年、自治会長、消防団員、学生などで地域を巡回し、地域の空き地や道路に面した崖の危険個所を記載した「地域点検マップ」を作成。また、ごみステーション、防犯灯の設置場所など日常生活に必要な情報を「ふれあいマップ」として作成して、各戸に配布し、住民のふれあい意識の充実に努めている。 <p>⇒災害時に地域住民に頼りになる自治会づくりや日常生活に役立つ情報提供などの取り組み。</p>
役員の仕事負担の軽減	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢により役員が難しい場合は、訪問して事情を確認し、役員会に諮って役員等の免除を行っている。会費の集金の頻度（毎月、半年に一度、年に一度）を各組長の判断に任せている。 ・地域行事の数を見直し、敬老会や一人暮らし高齢者の見守り、一斉清掃、安全安心パトロールなどの必要な行事に限って実施している。 <p>⇒町内会役員の見解を聞きながら、工夫や改善を行うことで役員の仕事負担軽減につながる取り組み。</p>
地域活動の担い手を増やす	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の伝統行事に、近隣の小学校が学習活動として参加することで、保護者をはじめ多くの住民の参加に繋げている。また、地域運動会は、自治会未加入者も参加可能としており、多くの方に楽しんでもらえるようプログラムを工夫している。 ・校区内の小学校や中学校のPTAとの交流を積極的に行っており、地域のイベントにはPTA役員その他、多くの子育て世代の方々に参加いただいている。PTAの役を終えた方々を地域の役員に迎え、若い世代の地域活動への参加を促進している。 <p>⇒子供たちを対象にした地域行事の企画やPTAとの連携による行事など、若い世代の地域活動への参加による担い手確保の取り組み。</p>

活動方針	普及・拡大したい校区自治会の活動事例
自治会の信頼性の向上につながる情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会作成のホームページやポスター等で防犯灯・防犯カメラの設置による「地域防犯」への取り組みや敬老行事等、様々な行事やイベントの広報をきめ細かく行っている。 ・自治会が行う諸行事やパトロール活動など自治会の活動実績と予定を細かく記載した資料を毎月全世帯に回覧している。その結果、自治会活動が徐々に理解されるようになった。 <p>⇒地域住民に自治会活動を理解し、参加してもらうため、ホームページやチラシ等、効果的な情報発信の取り組み。</p>
その他(加入促進など)	<ul style="list-style-type: none"> ・マンション建設が行われる段階から管理会社などの協力を得て、自治会に加入し、地域の輪に入ってもらえるように進めている。これまで加入が難しかったワンルームタイプのマンションは、オーナーの理解を得たことで、加入につなげた。 ・マンション管理組合の集会に参加し、「自治会加入チラシ」や校区広報誌等を配布し、自治会活動の大切さ、校区の活動状況を地道に伝えた。そのうち1つのマンションでは、町内会に理解のある方がキーマンとなって、町内会を設立した。 <p>⇒マンション住民への自治会設立の働きかけ等の取り組み。</p>

※市自治会総連合会では、自治会活性化に向けた意見交換を継続して行うとともに、現在、各地域の自治会で実施されている様々な取り組みについて、情報共有を図り、加入促進・脱会防止に取り組むこととしている。

(2) 市と自治会との連携による取り組み

取組方針	主な内容
自治会の重要性や活動意義の理解促進	<p>【自治会加入促進・脱会防止事例集の活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「地域のちから報告会」(H30. 12 開催予定)において、加入促進をテーマとした事例報告や意見交換を行う。 ・課題を抱える自治会と事例集で紹介した自治会との個別マッチングを行い、課題解決を図る。 <p>【世代等に応じたPR】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「自治会町内会加入促進ポータルサイト」による情報発信 ⇒特に若者世代にポータルサイトの開設を周知するため、文化やスポーツなど多くの市民が集まるイベントやフリーペーパーなど広報媒体の活用した自治会活動のPR ⇒ポータルサイトでの加入申込み 12世帯 (H30. 4~6月) <p>【企業へのPR】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商工会議所との連携による自治会活動のPR。市内企業への訪問や市内企業が集まる会議等で、自治会加入や地域活動の協力依頼
自治会が主体的に取り組む加入促進活動の支援	<p>【マンション等、集合住宅居住者への働きかけへの支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マンション建設会社や管理会社等への早い段階での働きかけ。マンション管理士の派遣、マンション自治会設立・加入促進マニュアルの活用 ⇒自治会設立マンション 514世帯 (H27~29年度) <p>【市外からの転入者の加入促進に向けた支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・転入者ウェルカムパスポート事業による市外転入者の加入促進 ⇒自治会加入世帯数 140世帯 (H27~29年度)
活発な活動を行うための自治会組織の強化に向けた支援	<p>【防災リーダーの養成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の防災対応力を更に強化していくことを目的に、市民防災会(自治会)を対象とした防災リーダー研修の実施 <p>【担い手の確保】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業退職者等、これから地域活動を始めの方のヒントとなる「地域デビュー手引書」の活用